

# 最近の経済動向

令和元年6月号

北海道の景気動向(平成31年4月の経済指標を中心として)

緩やかに持ち直している

## ■ 鉱工業生産動向

P 1 生産活動(鉱工業生産指数)  
弱めの動きとなっている

## ■ 需要動向(消費・投資)

P 2 個人消費(百貨店・スーパー販売額、コンビニエンスストア販売額、  
P 3~4 専門量販店販売額、新車登録台数)  
回復している

P 4 住宅建設(新設住宅着工戸数)  
減少している

P 4~5 公共工事(公共工事請負金額)  
増加している

P 5 観光(来道者数)  
改善が進んでいる

P 6 輸出入(輸出入額)  
輸出額は前年を下回り、輸入額は前年を上回った

## ■ 企業倒産

P 6 企業倒産(件数、負債総額)  
倒産件数は減少し、負債総額は増加した

## ■ 雇用動向

P 7 求人・求職(月間有効求人数・求職者数、有効求人倍率)  
改善が進む中、人手不足感がみられる

P 7 失業(完全失業者数、完全失業率)

## ■ 物価動向

P 7 物価(消費者物価指数)  
消費者物価指数は前年を上回った

## ■ 企業の業況感

P 8 企業経営者意識調査  
前期から上昇している

## ■ 企業情報

P 9 企業のみなさまから伺いました

## ■ 地域の経済動向

P 10 道南地域、道央地域、道北地域、オホーツク地域、十勝地域、釧路・根室地域

## ■ 景気動向指数

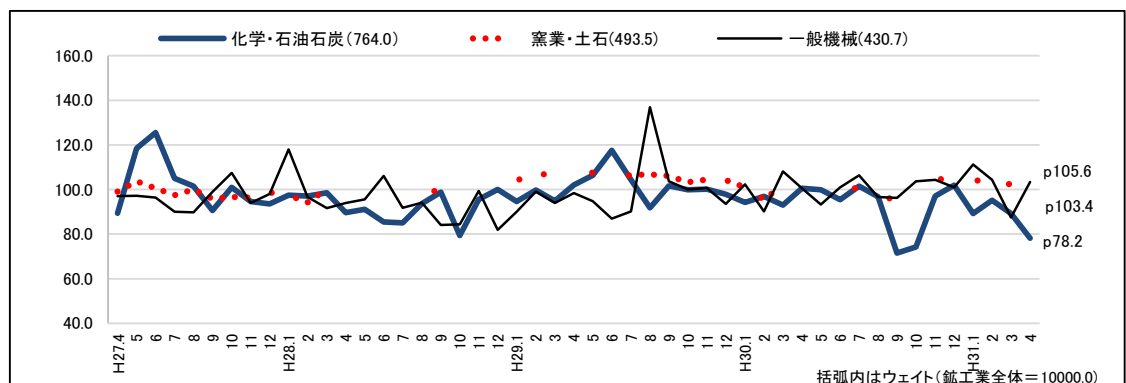
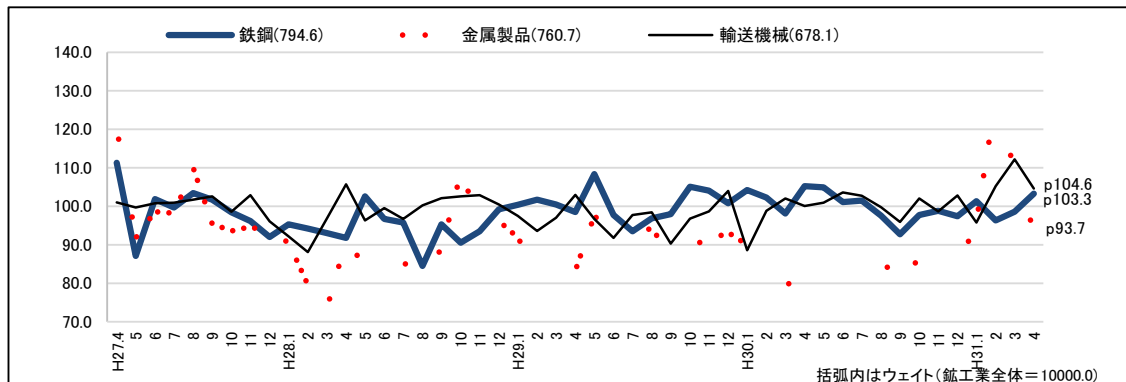
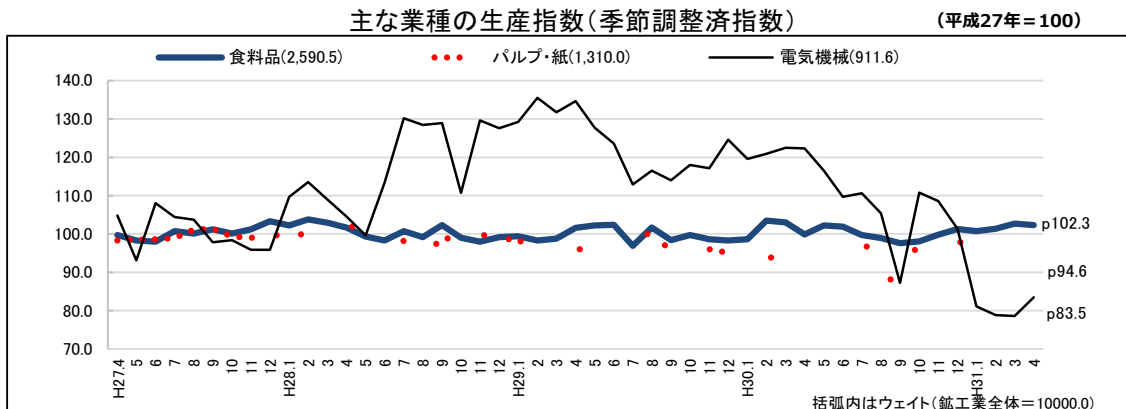
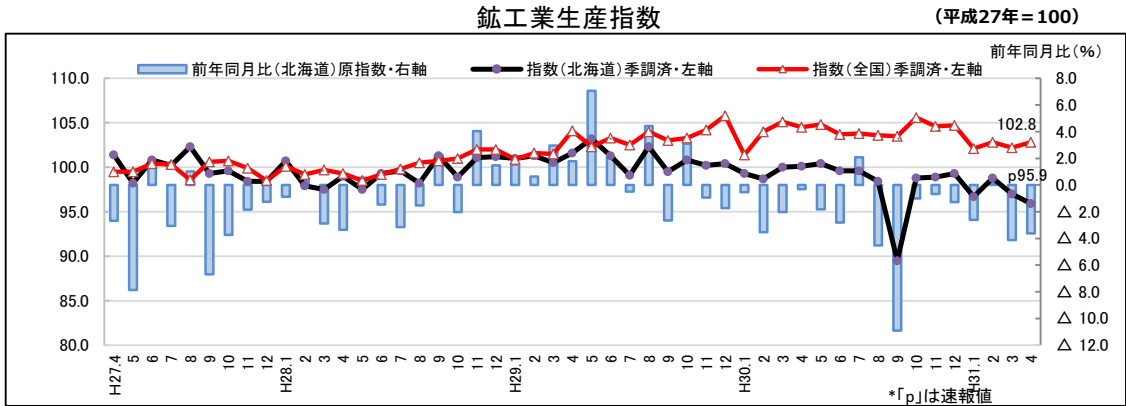
P 16 北海道の景気動向指数

北海道経済部経済企画局経済企画課

■生産活動～弱めの動きとなっている

鉦工業生産指数（4月）

鉦工業生産指数(季節調整済)は、95.9で前月比△1.1%(2か月連続の低下)であり、原指数による前年同月比は、△3.6%(2か月連続の低下)となった。業種別にみると、金属製品工業など9業種が前月比低下、一般機械工業など6業種が前月比上昇となった。



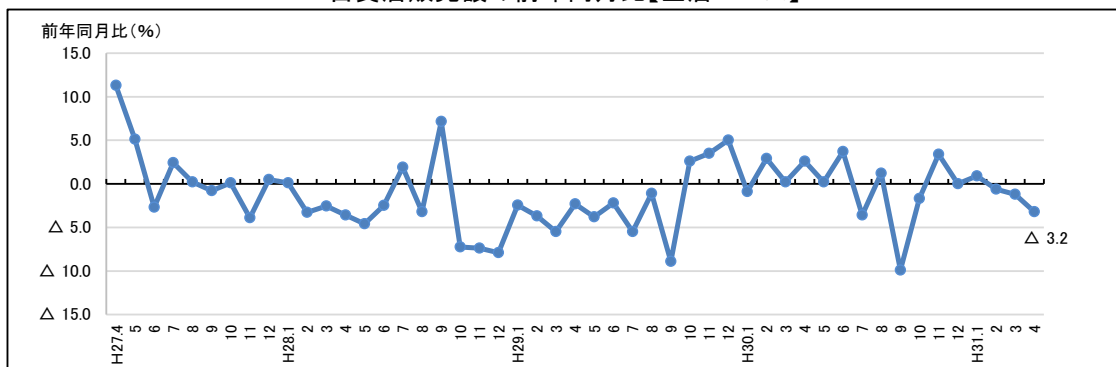
(資料: 北海道経済産業局)

## ■個人消費～回復している

### 百貨店販売額(全店ベース)(4月)

百貨店販売額は、146億円で前年同月比3.2%の減少となり、3か月連続で前年を下回った。

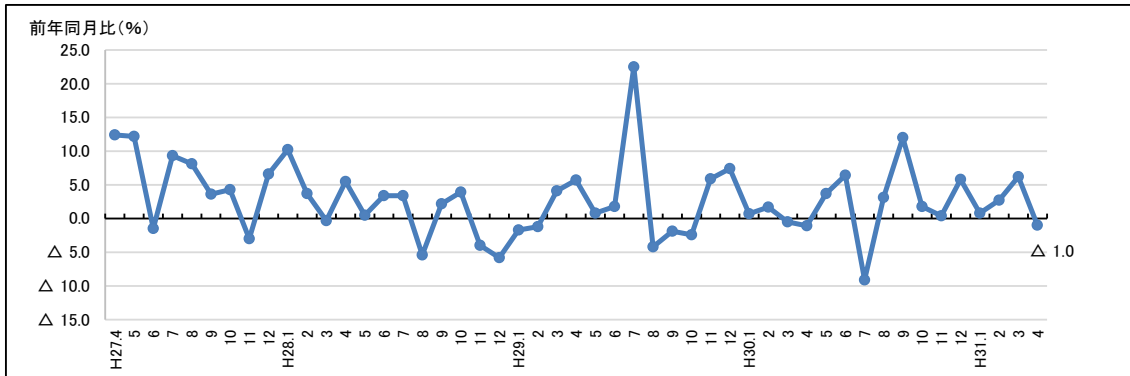
百貨店販売額の前年同月比【全店ベース】



## 家電大型専門店(4月)

家電大型専門店販売額は、107億円で前年同月比1.0%の減少となり、9か月ぶりに前年を下回った。

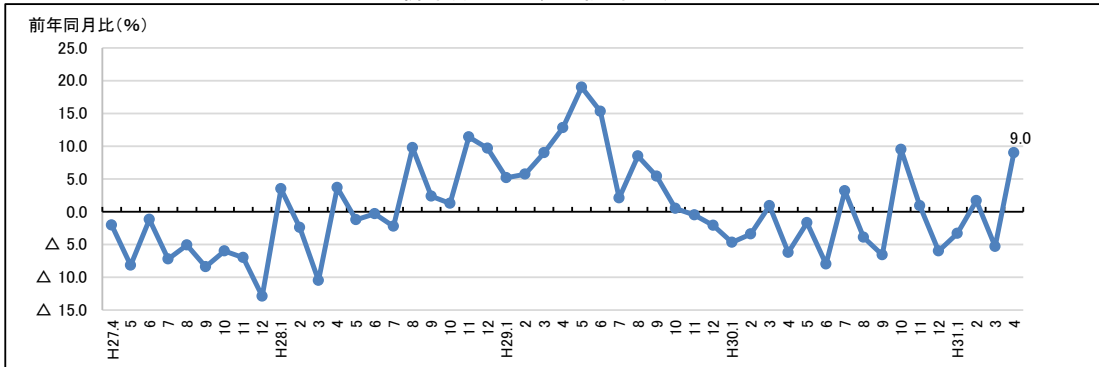
家電大型専門店販売額の前年同月比



## 新車登録台数（4月）

新車登録台数は、15,645台で前年同月比9.0%の増加となり、2か月ぶりに前年を上回った。車種別にみると、普通車は、5,035台で同15.9%の増加、小型車は、5,924台で同7.4%の増加、軽自動車は、4,686台で同4.3%の増加となった。

新車販売台数の前年同月比



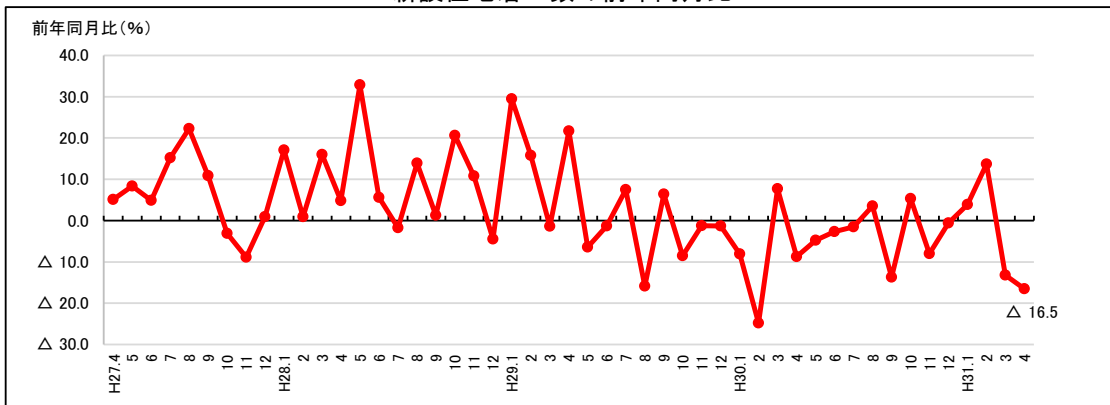
((一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国軽自動車協会連合会調べ)

## 住宅建設～減少している

### 新設住宅着工戸数（4月）

住宅着工戸数は、3,311戸で前年同月比16.5%の減少となり、2か月連続で前年を下回った。利用関係別にみると、持家は、1,165戸で同5.0%の増加、貸家は、1,790戸で同25.0%の減少、分譲住宅は、312戸で同16.1%の減少となった。

新設住宅着工数の前年同月比



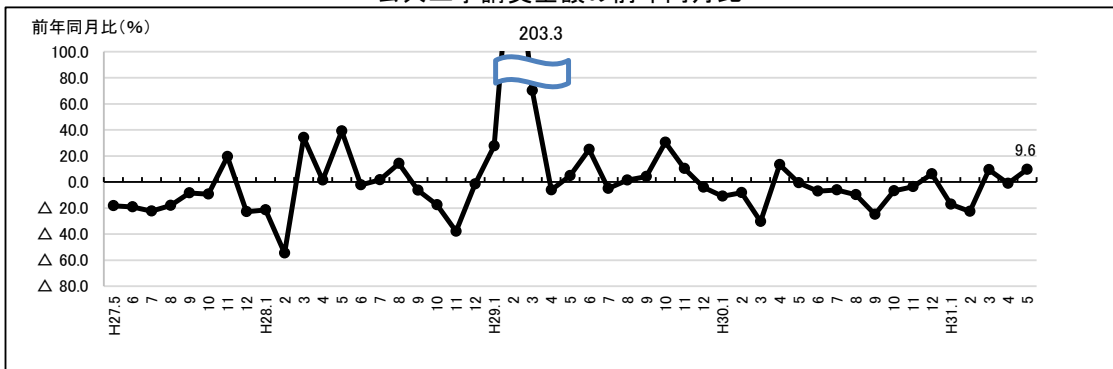
(資料：国土交通省)

## 公共工事～増加している

### 公共工事請負金額（5月）

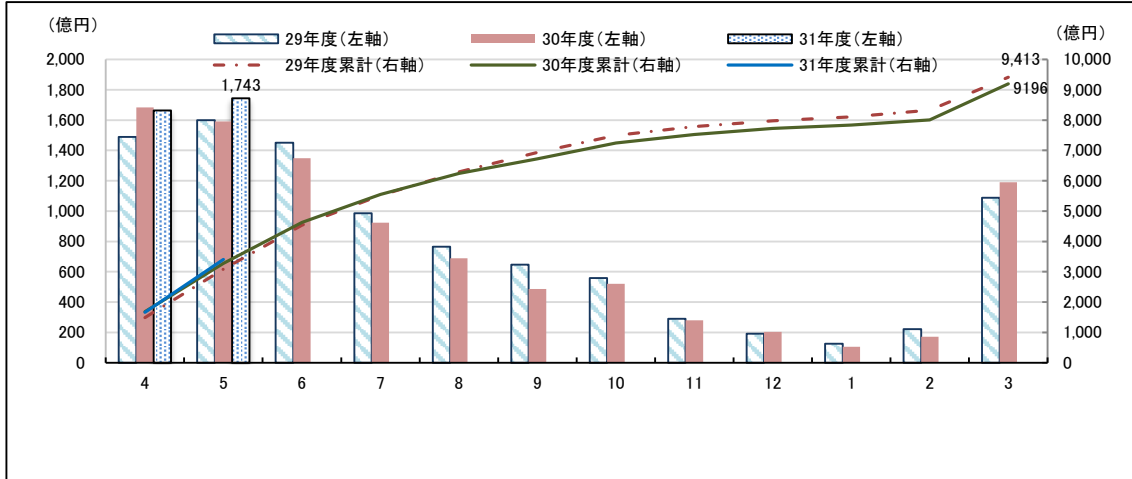
請負金額は、1,743億円と前年同月比9.6%の増加となり、2か月ぶりに前年を上回った。

公共工事請負金額の前年同月比



(資料：(株)北海道建設業信用保証)

### 公共工事請負金額



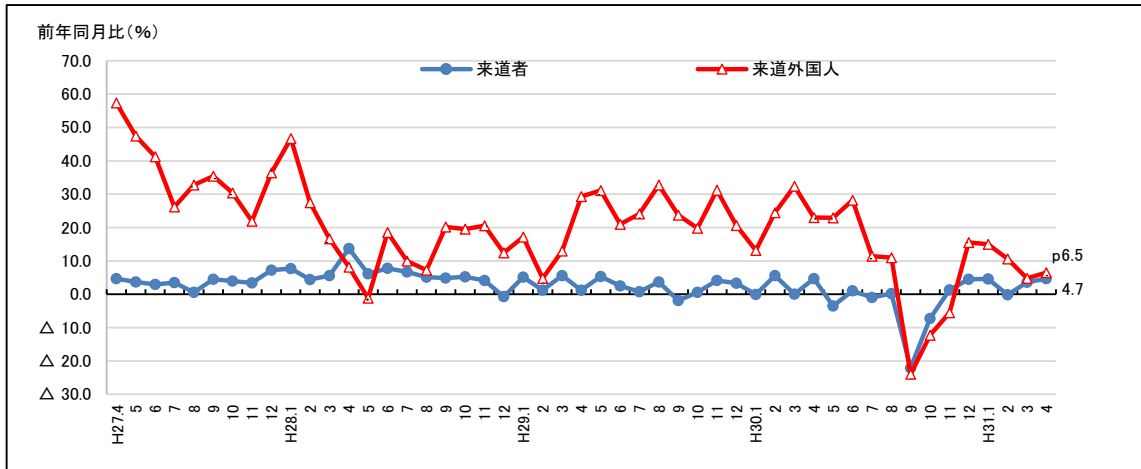
(資料：(株)北海道建設業信用保証)

## ■ 観光～改善が進んでいる

### 来道者数(4月)

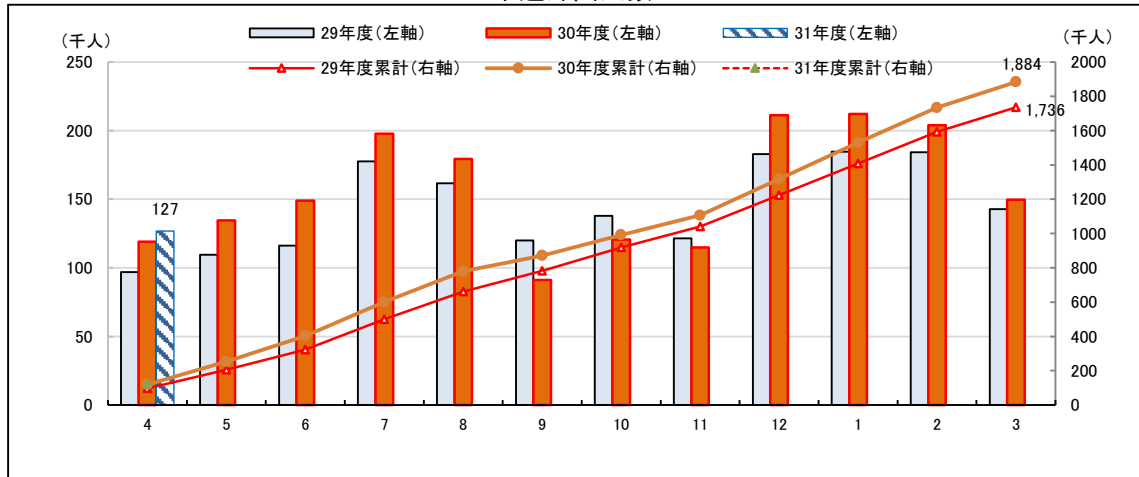
来道者数は、103万7千人で前年同月比4.7%の増加となり、2か月連続で前年を上回った。本道に直接入国した外国人は、12万7千人で同6.5%の増加となり、5か月連続で前年を上回った。

### 来道者数及び来道外国人の前年同月比



(資料：(公社)北海道観光振興機構、法務省入国管理局)

### 来道外国人数



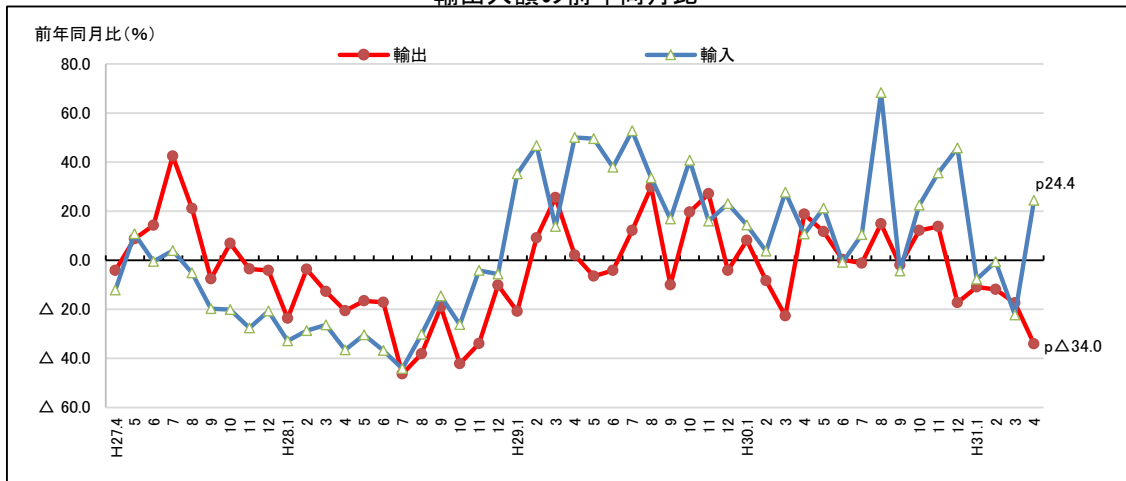
(資料：法務省入国管理局)

## ■輸出入～輸出額は前年を下回り、輸入額は前年を上回った

### 輸出入額（4月）

輸出額は、273億円で前年同月比34.0%の減少となり、5か月連続で前年を下回った。  
品目別にみると、魚介類・同調製品、有機化合物、鉱物性タール、粗製薬品などが減少した。  
輸入額は、1,345億円で同24.4%の増加となり、4か月ぶりに前年を上回った。  
品目別にみると、原油・粗油、石油ガス類、石炭などが増加した。

輸出入額の前年同月比



(資料: 函館税関)

## ■企業倒産～倒産件数は減少し、負債総額は増加した

### 企業倒産（5月）

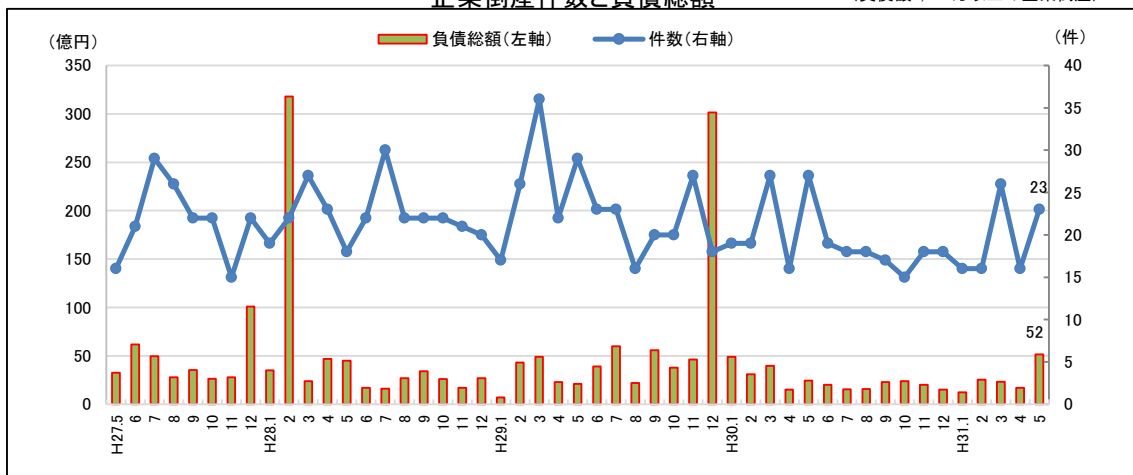
企業倒産件数は、23件で前年同月比14.8%の減少となり、負債総額は、51億57百万円で同111.2%の増加となり、2か月連続で前年を上回った。

原因別でみると、販売不振が16件(構成比 69.6%)と半数以上を占めた。

業種別でみると、サービス業が7件(同30.4%)で最多となり、卸売業が5件(同21.7%)、建設業が4件(同17.4%)と続いた。

企業倒産件数と負債総額

(負債額1,000万以上の企業倒産)



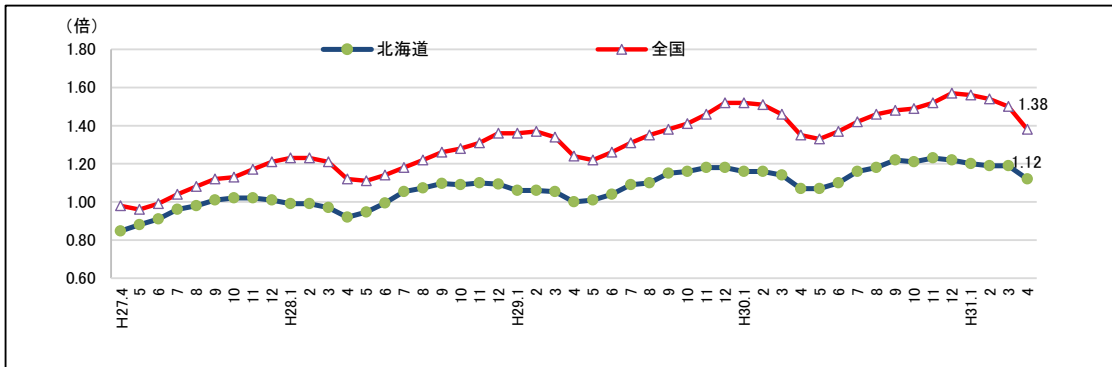
(資料: (株)東京商工リサーチ北海道支社)

## ■求人・求職～改善が進む中、人手不足感がみられる

### 月間有効求人数・求職者数・有効求人倍率（4月）

月間有効求人数は、9万5,890人で前年同月比2.5%の増加となり、7か月連続で前年を上回った。  
 月間有効求職者数は、8万5,553人で同2.5%の減少となり、90か月連続で前年を下回った。  
 有効求人倍率は、1.12倍で前年同月差で0.05ポイントの増加となり、111か月連続で前年を上回った。

有効求人倍率(常用)



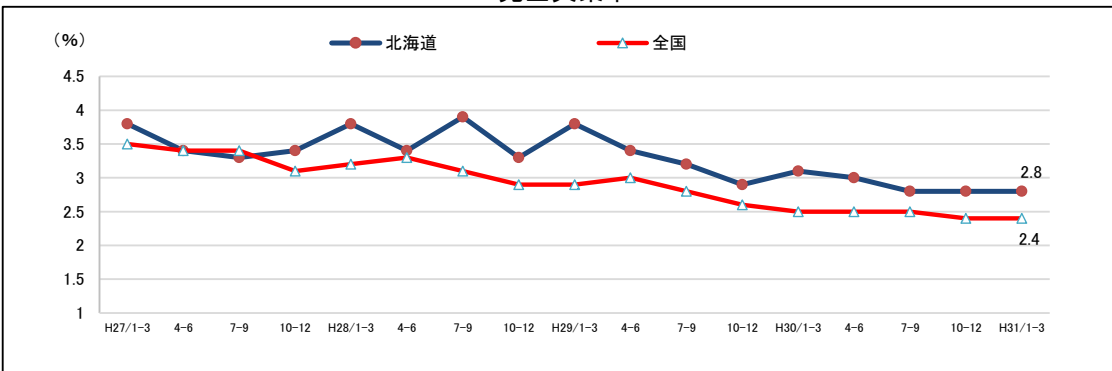
(資料:厚生労働省及び北海道労働局)

## ■失 業

### 完全失業者数、完全失業率(31年1-3月期)

完全失業者数は、7万人で前年同期と比べ、1万人の減少となっている。  
 完全失業率は、2.8%で前年同期と比べ、0.3ポイント低下となっている。

完全失業率



(資料:厚生労働省及び北海道労働局)

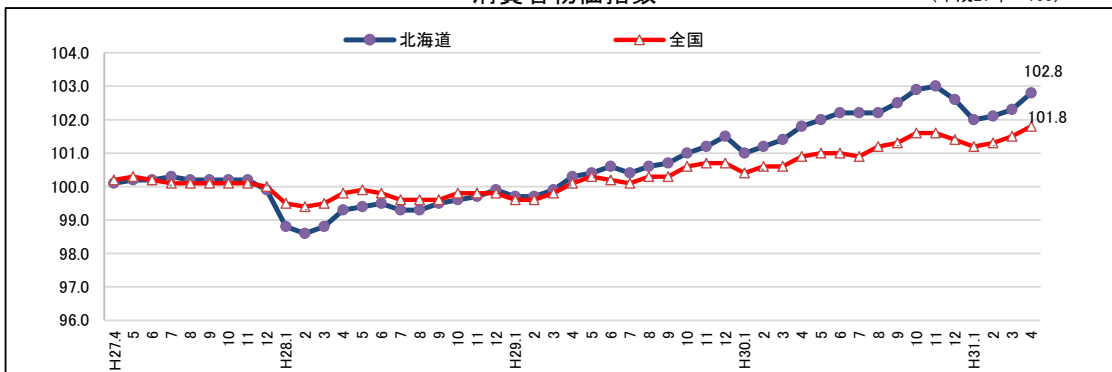
## ■物 価～消費者物価指数は前年を上回った

### 消費者物価指数(生鮮食品除く)(4月)

消費者物価指数は、102.8で前年同月比1.0%の上昇となり、29か月連続で前年を上回った。

消費者物価指数

(平成27年=100)



(資料:総務省)



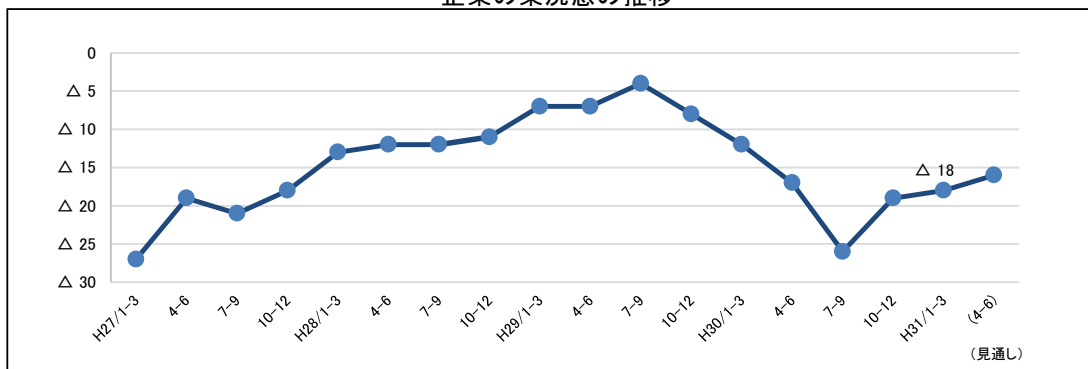
## ■企業の業況感～前期から上昇している

### 企業経営者意識調査（31年1-3月期）

今期の業況感BSIは、 $\Delta 18$ で前期から1ポイント上昇した。

- ・業種別では、建設業、運輸業、サービス業で上昇、製造業、卸売・小売業で下降した。
- ・地域別では、道南、道央、オホーツク、釧路・根室で上昇、道北、十勝で下降した。

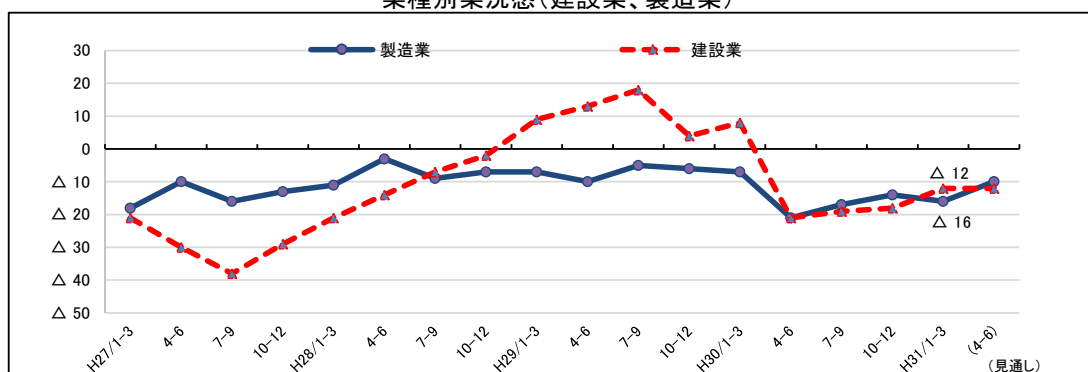
企業の業況感の推移



(見通し)

(資料:北海道)

業種別業況感(建設業、製造業)

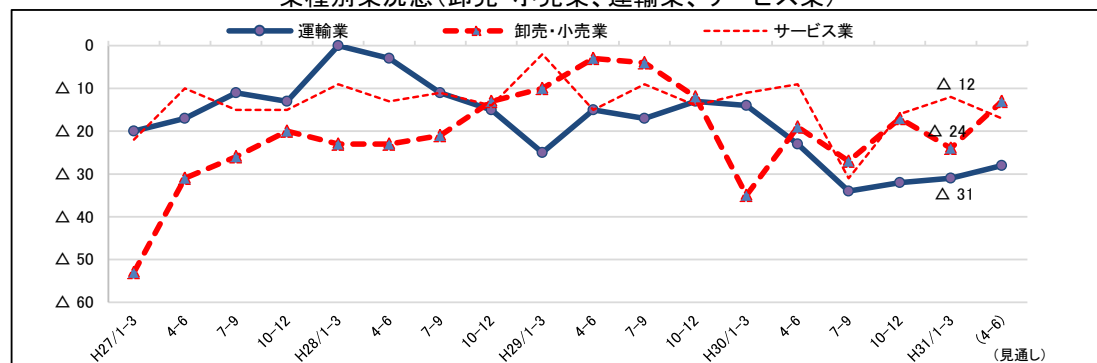


(見通し)

- 【建設業】 6ポイント上昇 (前期  $\Delta 18$  → 今期  $\Delta 12$ ) (資料:北海道)  
 ・電気工事業などの設備工事業でプラスに転換、土木工事業などの総合工事業でマイナス幅が縮小

- 【製造業】 2ポイント下降 (前期  $\Delta 14$  → 今期  $\Delta 16$ )  
 ・食料品製造業や窯業・土石製品製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業などでマイナス幅が拡大、飲料・たばこ・飼料製造業や家具・装備品製造業でプラス幅が縮小  
 ・プラスチック製品製造業や電気機械器具製造業などでプラス幅が拡大、生産用機械器具製造業がプラスに転換、木材・木製品製造業やパルプ・紙・紙加工品製造業でマイナス幅が縮小

業種別業況感(卸売・小売業、運輸業、サービス業)



(見通し)

- 【卸売・小売業】 7ポイント下降 (前期  $\Delta 17$  → 今期  $\Delta 24$ ) (資料:北海道)  
 ・飲食料品卸売業や建築材料、鉱物・金属材料等卸売業、飲食料品小売業、機械器具小売業、その他の小売業でマイナス幅が拡大

- 【運輸業】 1ポイント上昇 (前期  $\Delta 32$  → 今期  $\Delta 31$ )  
 ・水運業がプラスに転換、道路旅客運送業でマイナス幅が縮小  
 ・道路貨物運送業や倉庫業などでマイナス幅が拡大

- 【サービス業】 4ポイント上昇 (前期  $\Delta 16$  → 今期  $\Delta 12$ )  
 ・情報サービス業や物品賃貸業などでプラス幅が拡大、宿泊業や飲食店などでマイナス幅が縮小  
 ・廃棄物処理業でプラス幅が縮小、通信業や広告業、技術サービス業、洗濯・理容・美容・浴場業、娯楽業、自動車整備業などでマイナス幅が拡大

## [企業情報]

### □企業のみなさまから伺いました

#### ◆百貨店（道央地域）

##### 【売上は予想よりも好調に推移】

5月は、昨年より休日が2日増えるものの、初の10連休で国内外へ旅行に出かけるお客様が多くなり、プラスの影響は少なかった。一方、改装した売場の効果があり、結果的に売上は好調に推移した。

##### 【ゴールデンウィークや猛暑の反動減】

猛暑の影響で日傘、サンダル、カットソーなどの単価の低いものが先に売れる一方、パンプスやジャケットが振るわなかった。6月に入るとゴールデンウィークの反動からか、国内客もインバウンドも消費が鈍く、月末から始まるセール待ちの買い控えも窺える。

#### ◆スーパー（道央地域）

##### 【大型連休にも対応】

5月は前年より祝日が2日多かったが、売上は前年並みを確保するにとどまった。こどもの日や母の日の販促は効果もあり、全体としては健闘している。

##### 【運動会向けに品揃え】

好天に恵まれたこともあり、炭酸や果汁飲料、スポーツドリンクなどの機能性飲料が好調となった。今年も運動会を午前中で終了する小学校が増えて弁当用の食材の売上は落ちたが、運動会が終わった後の家族団らん用に焼き肉やお寿司などを提案する売り場づくりでうまく対応できた。

#### ◆コンビニエンスストア（道央地域）

##### 【最近の売上状況】

今年の5月は、気温が高かったことから、アイス、飲料水、ビールなどの気温型商品が売上を牽引した。ゴールデンウィーク中は、特に幹線道路沿いや地方の観光地などでの売上が伸びた。

##### 【地域の動き】

地震の復興工事が本格的に始まった地域や新幹線のトンネル工事が行われている地域では、工事関係者の動きがみられる。

#### ◆宿泊業（道央地域）

##### 【宿泊者数は増加】

5月の宿泊者数は、前年比でインバウンドは減少しているものの、全体では増加している。ゴールデンウィークに限っても前年比で増加しており、10連休となったことやイベント等が影響している。

##### 【インバウンドの個人客増加】

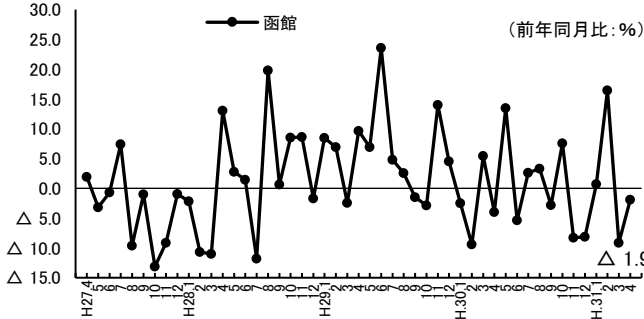
インバウンドは団体客が減少し、個人客が増加することを予想している。今後、札幌市内のホテルの増加による競争激化とともに、清掃スタッフなどの人員確保が課題となってくる。

[地域の経済動向]

■道南地域(渡島、檜山)

◆新車登録台数(乗用車) (4月)

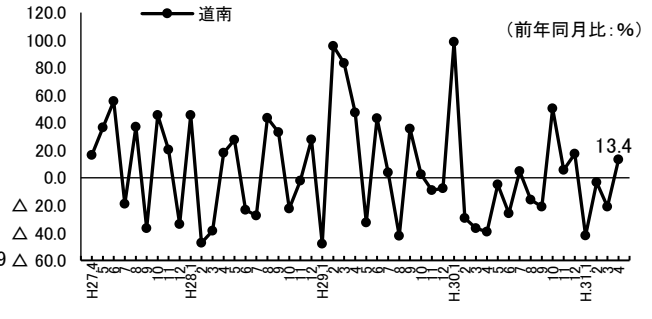
2か月連続で前年を下回った



(資料:(一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国軽自動車連合会)

◆新設住宅着工戸数(4月)

4か月ぶりに前年を上回った

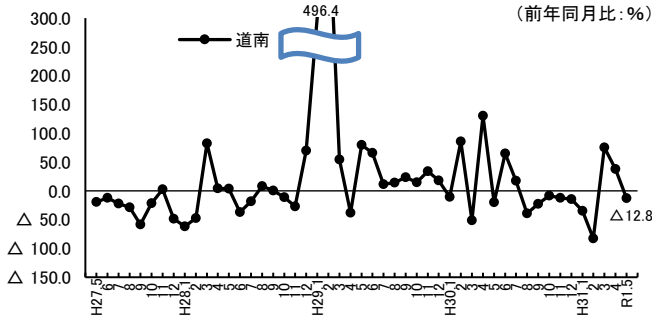


※町村を除く

(資料:国土交通省)

◆公共工事請負金額(5月)

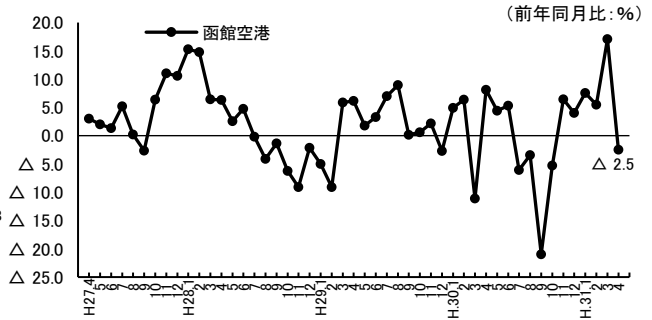
3か月ぶりに前年を下回った



(資料:北海道建設業信用保証(株))

◆航空機利用による来道者数(着地別)(4月)

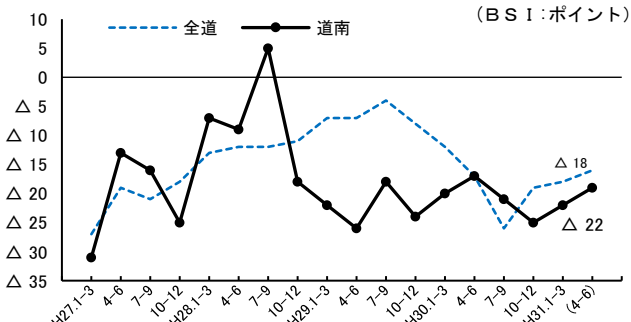
6か月ぶりに前年下回った



(資料:(公社)北海道観光振興機構)

◆企業の業況感(1-3月期)

前期からマイナス幅が縮小した

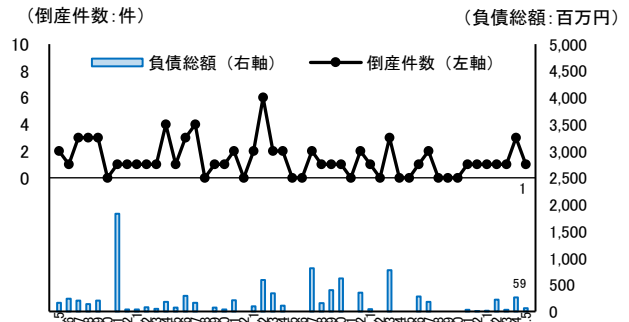


※最新期( )は見直し

(資料:北海道経済部)

◆企業倒産件数・負債総額(5月)

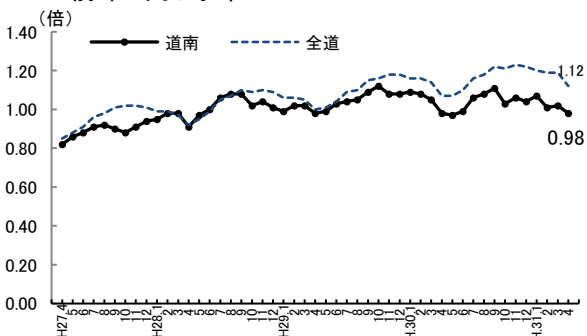
10億円以上の大型倒産は発生しなかった



(資料:(株)東京商工リサーチ北海道支社)

◆有効求人倍率(常用)(4月)

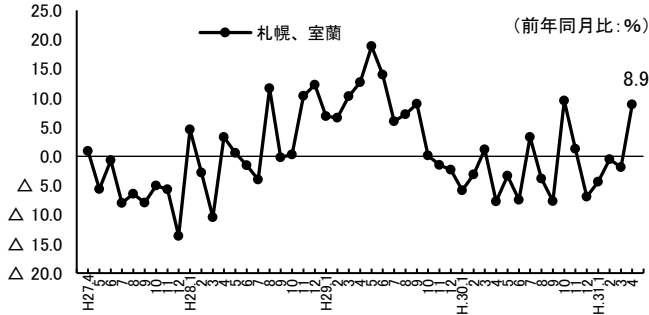
前年と同じ水準だった



## ■道央地域（石狩、空知、後志、胆振、日高）

### ◆新車登録台数(乗用車) (4月)

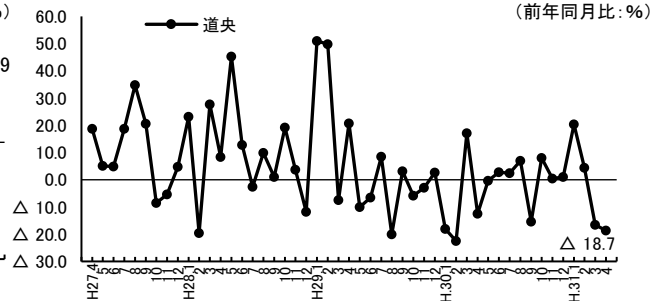
5か月ぶりに前年を上回った



(資料:(一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国軽自動車連合会)

### ◆新設住宅着工戸数(4月)

2か月連続で前年を下回った

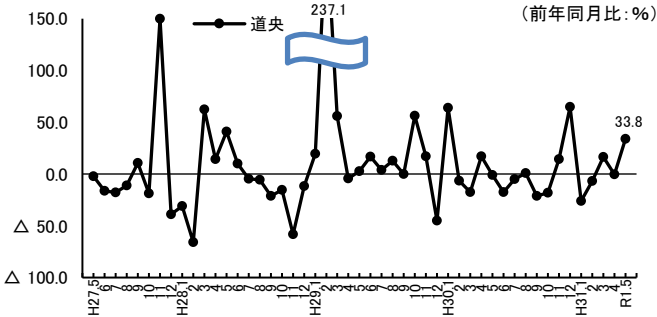


※町村を除く

(資料:国土交通省)

### ◆公共工事請負金額(5月)

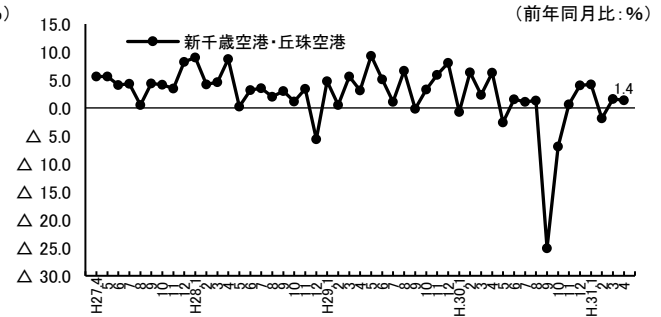
2か月ぶりに前年を上回った



(資料:北海道建設業信用保証(株))

### ◆航空機利用による来道者数(着地別)(4月)

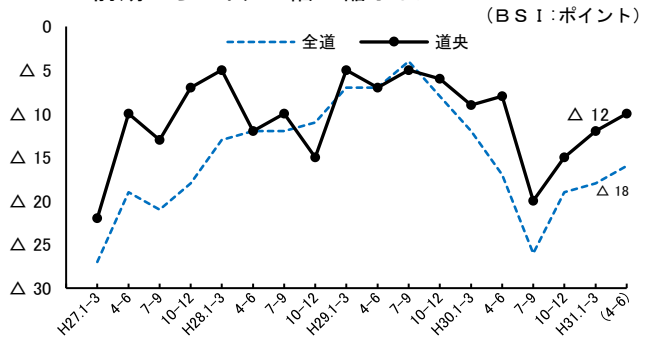
2か月連続で前年を上回った



(資料:(公社)北海道観光振興機構)

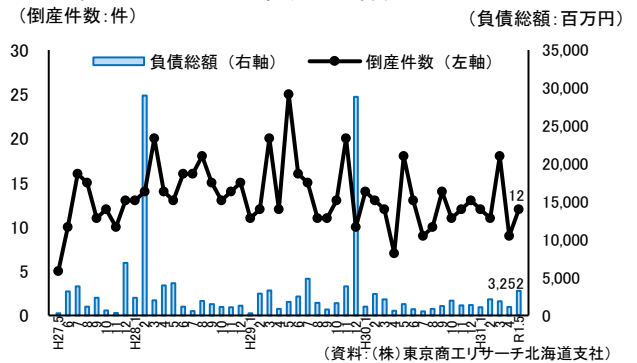
### ◆企業の業況感(1-3月期)

前期からマイナス幅が縮小した



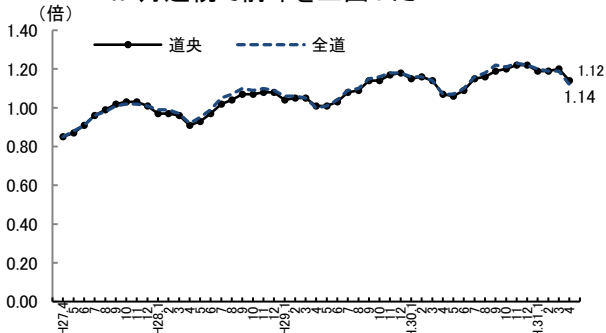
### ◆企業倒産件数・負債総額(5月)

10億円以上の大型倒産が1件発生した



### ◆有効求人倍率(常用)(4月)

110か月連続で前年を上回った

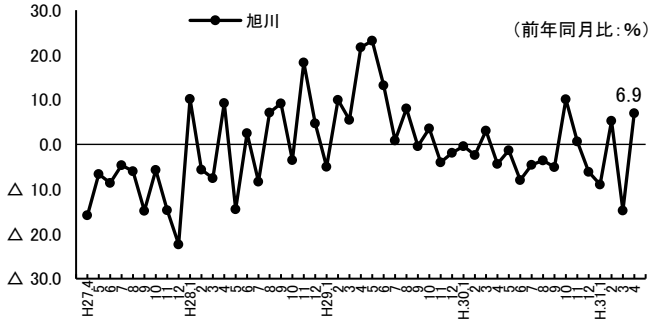


(資料:北海道労働局)

## ■道北地域(留萌、上川、宗谷)

### ◆新車登録台数(乗用車) (4月)

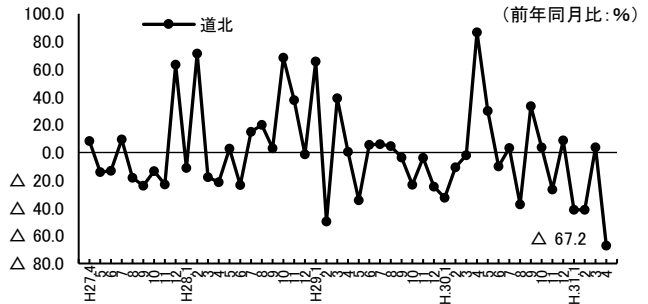
2か月ぶりに前年を上回った



(資料:(一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国軽自動車連合会)

### ◆新設住宅着工戸数(4月)

2か月ぶりに前年を下回った

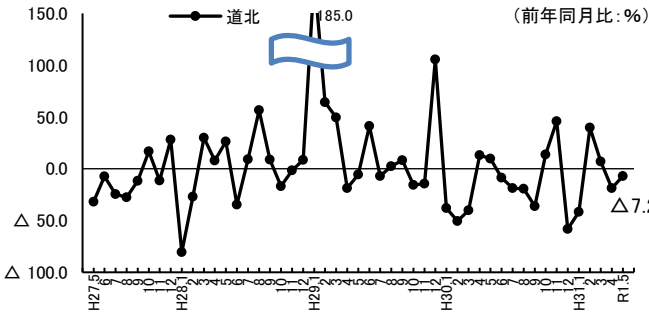


※町村を除く

(資料:国土交通省)

### ◆公共工事請負金額(5月)

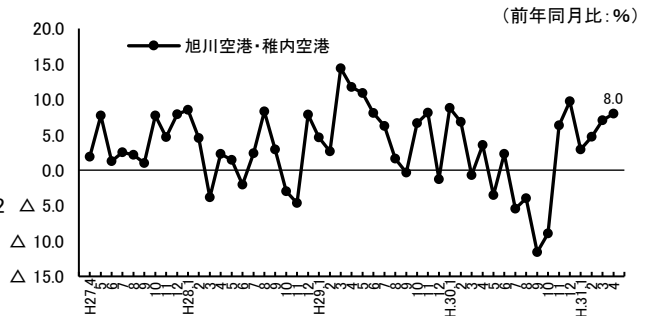
2か月連続で前年を下回った



(資料:北海道建設業信用保証(株))

### ◆航空機利用による来道者数(着地別)(4月)

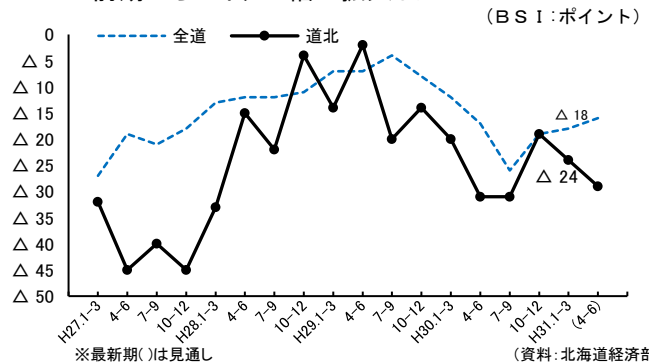
6か月連続で前年を上回った



(資料:(公社)北海道観光振興機構)

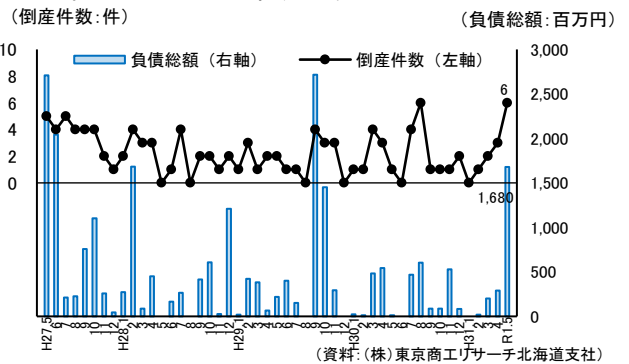
### ◆企業の業況感(1-3月期)

前期からマイナス幅が拡大した



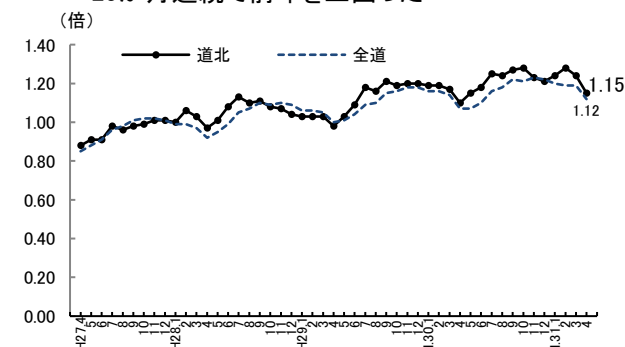
### ◆企業倒産件数・負債総額(5月)

10億円以上の大型倒産は発生しなかった



### ◆有効求人倍率(常用)(4月)

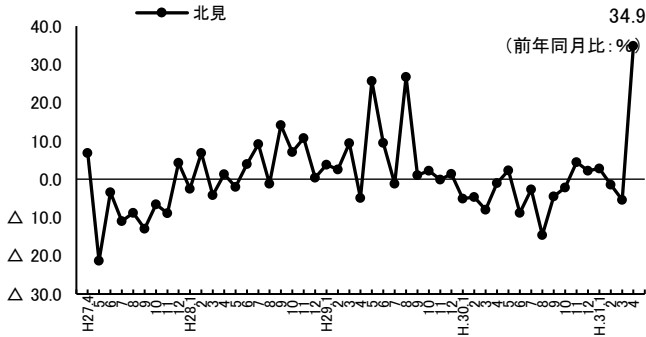
25か月連続で前年を上回った



# オホーツク地域

## ◆新車登録台数(乗用車) (4月)

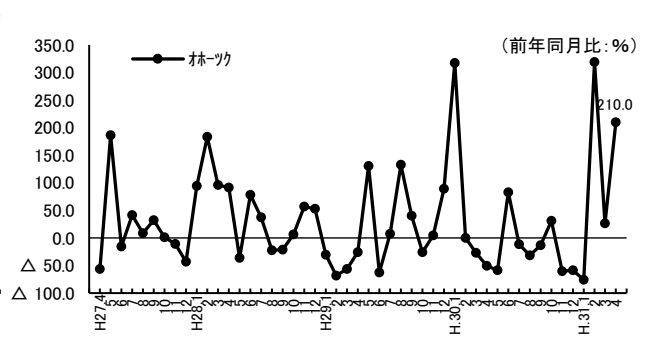
3か月ぶりに前年を上回った



(資料: (一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国軽自動車連合会)

## ◆新設住宅着工戸数 (4月)

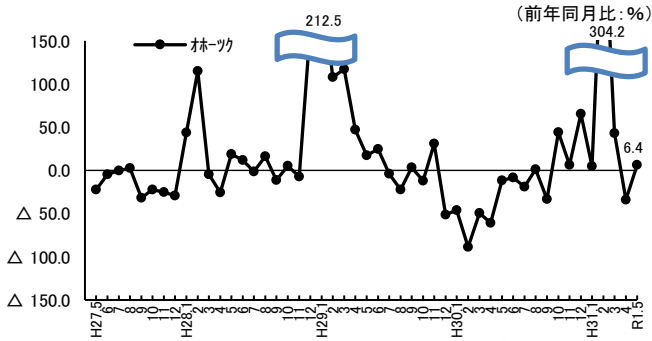
3か月連続で前年を上回った



※町村を除く (資料: 国土交通省)

## ◆公共工事請負金額 (5月)

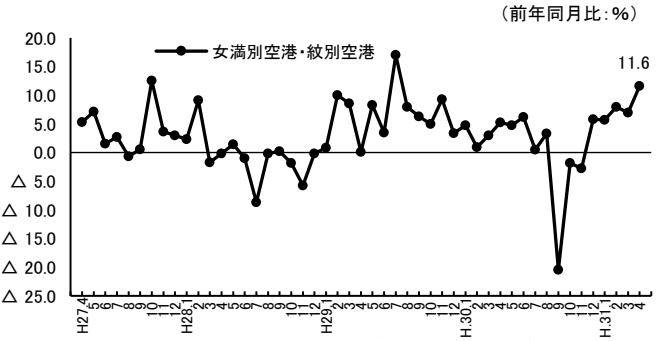
2か月ぶりに前年を上回った



(資料: 北海道建設業信用保証(株))

## ◆航空機利用による来道者数(着地別) (4月)

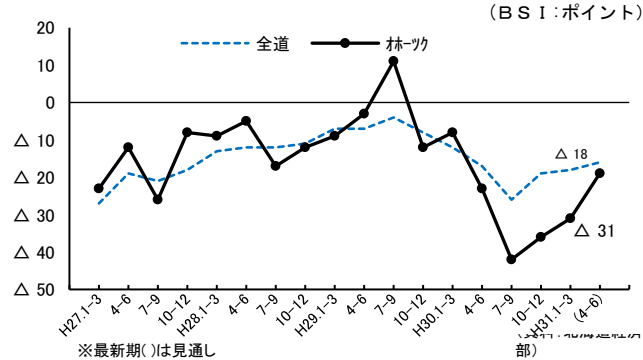
5か月連続で前年を上回った



(資料: (公社)北海道観光振興機構)

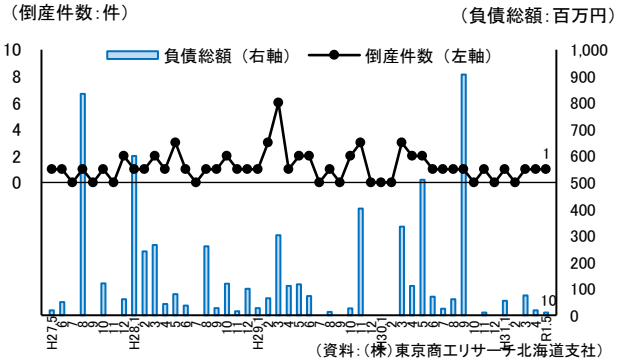
## ◆企業の業況感 (1-3月期)

前期からマイナス幅が縮小した



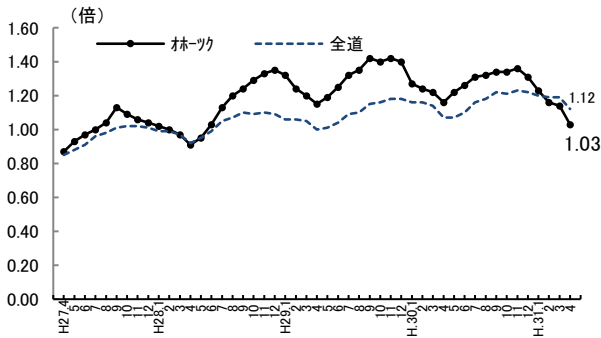
## ◆企業倒産件数・負債総額 (5月)

10億円以上の大型倒産は発生しなかった



## ◆有効求人倍率(常用) (4月)

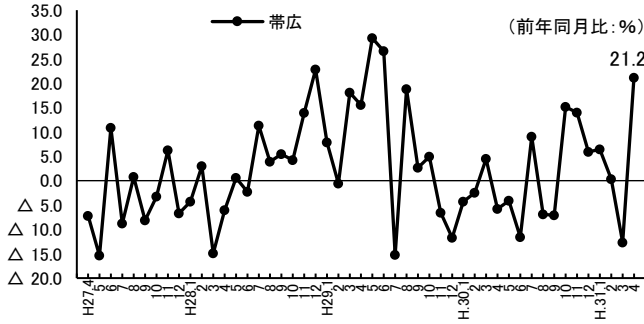
10か月連続で前年を下回った



# ■十勝地域

## ◆新車登録台数(乗用車) (4月)

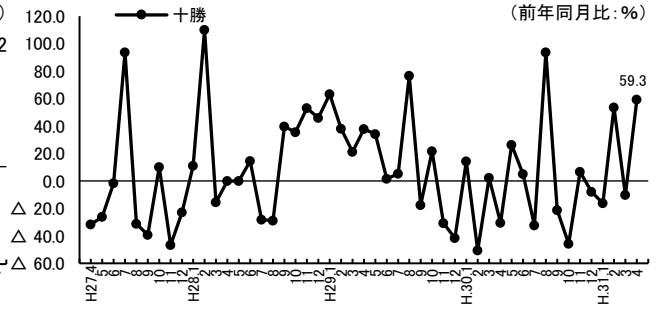
2か月ぶりに前年を上回った



(資料: (一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国軽自動車連合会)

## ◆新設住宅着工戸数 (4月)

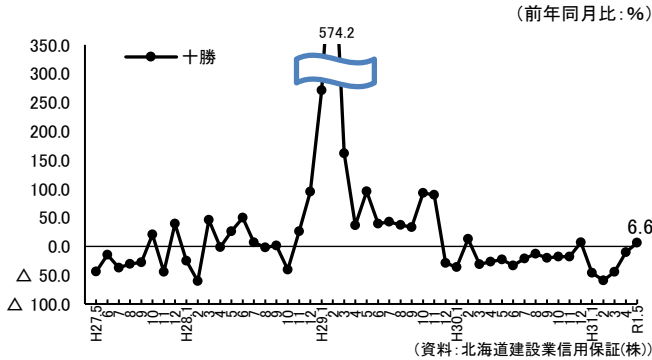
2か月ぶりに前年を上回った



※町村を除く (資料: 国土交通省)

## ◆公共工事請負金額 (5月)

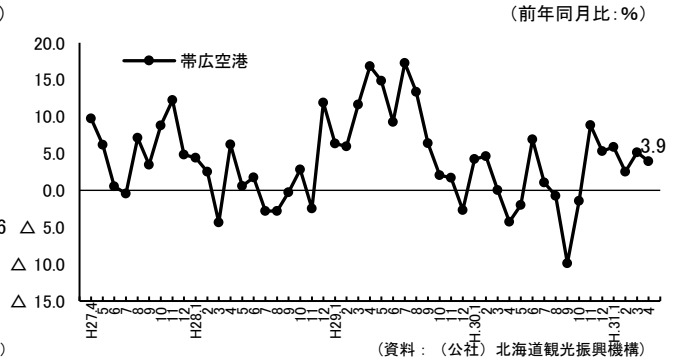
5か月ぶりに前年を上回った



(資料: 北海道建設業信用保証(株))

## ◆航空機利用による来道者数(着地別) (4月)

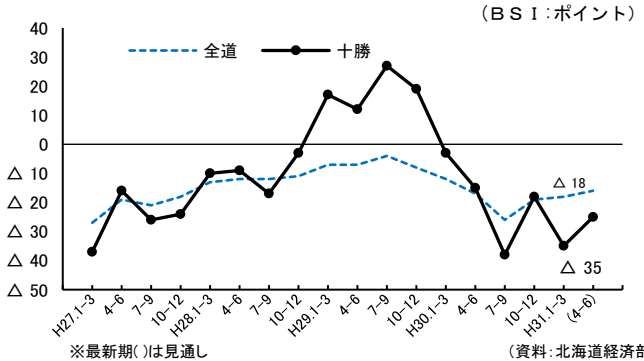
6か月連続で前年を上回った



(資料: (公社)北海道観光振興機構)

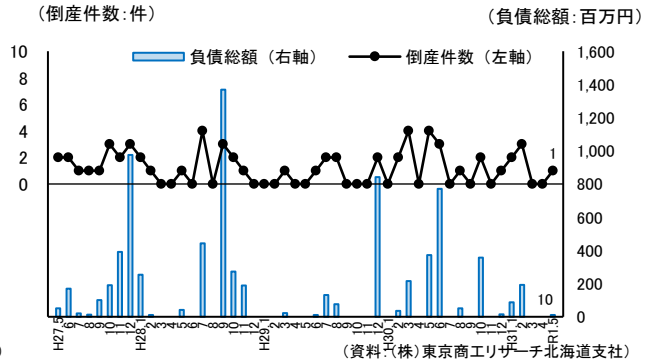
## ◆企業の業況感 (1-3月期)

前期からマイナス幅が拡大した



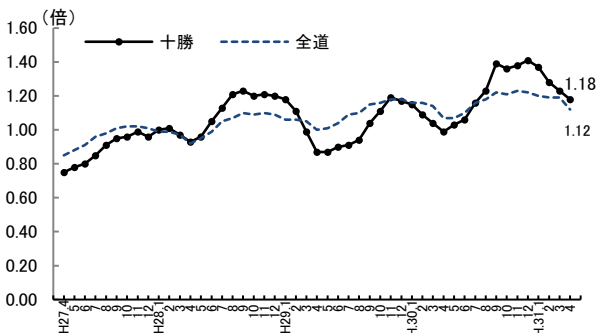
## ◆企業倒産件数・負債総額 (5月)

10億円以上の大型倒産は発生しなかった



## ◆有効求人倍率(常用) (4月)

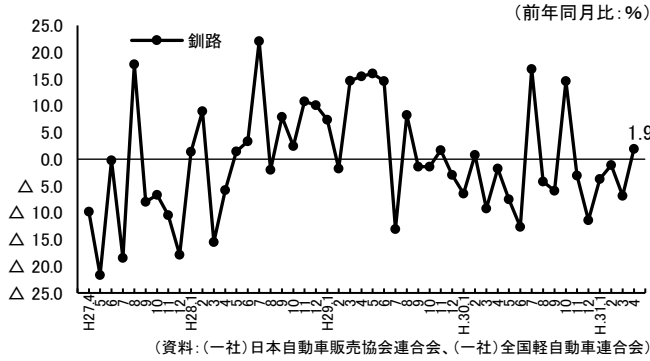
14か月連続で前年を上回った



## 釧路・根室地域

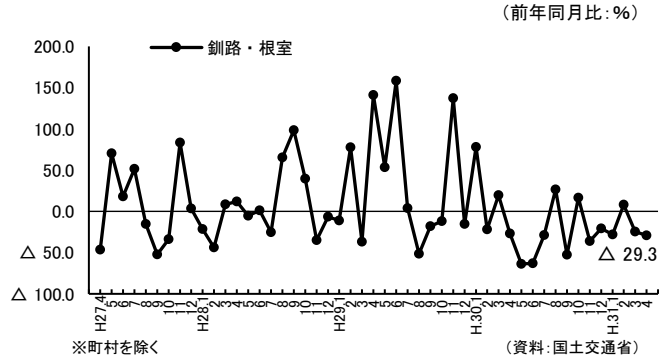
### ◆新車登録台数(乗用車) (4月)

6か月ぶりに前年を上回った



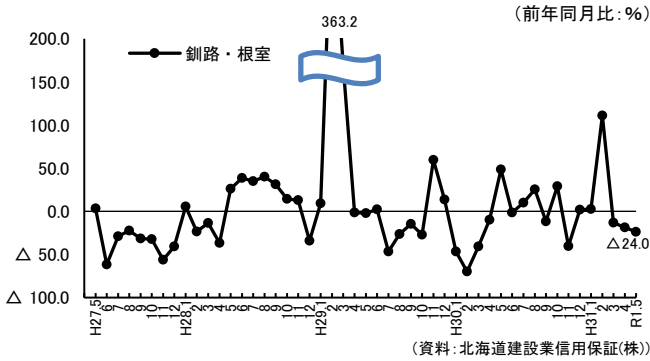
### ◆新設住宅着工戸数 (4月)

2か月連続で前年を下回った



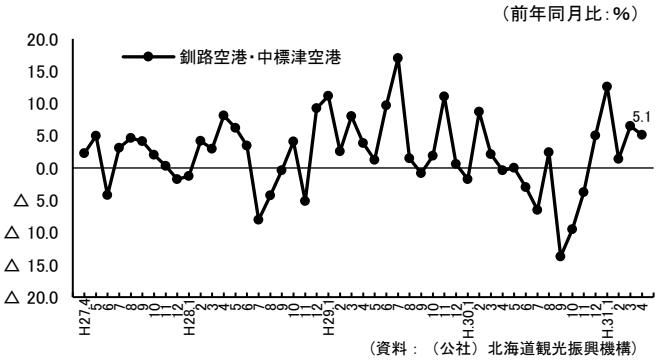
### ◆公共工事請負金額 (5月)

3か月連続で前年を下回った



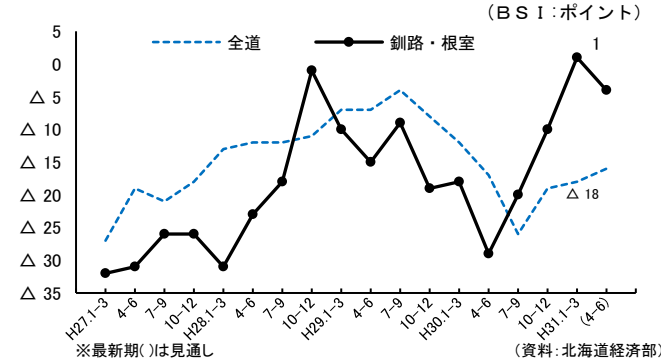
### ◆航空機利用による来道者数(着地別) (4月)

5か月連続で前年を上回った



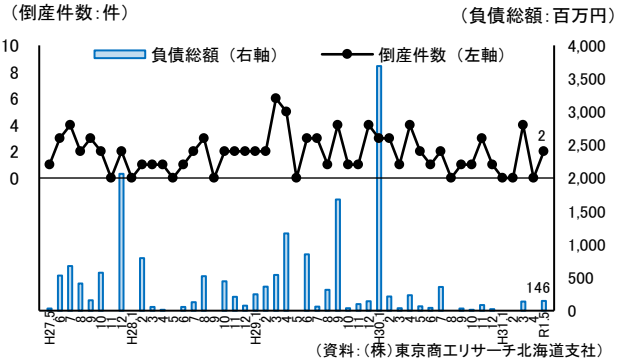
### ◆企業の業況感 (1-3月期)

前期マイナスからプラスに転換した



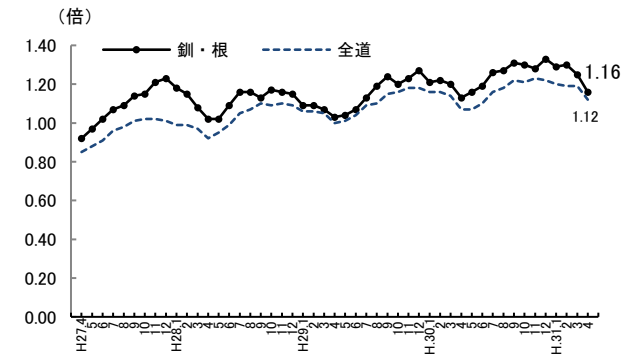
### ◆企業倒産件数・負債総額 (5月)

10億円以上の大型倒産は発生しなかった



### ◆有効求人倍率(常用) (4月)

21か月連続で前年を上回った

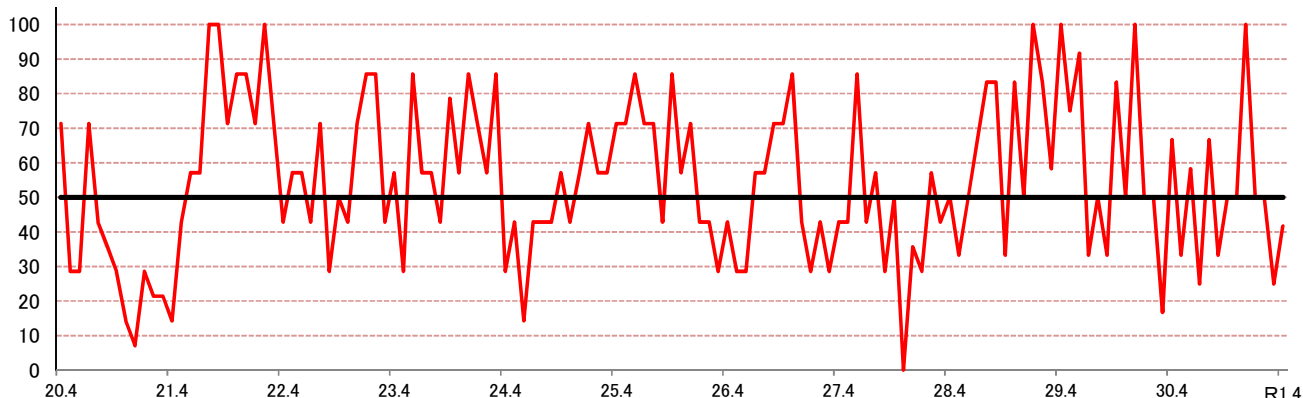




# [景気動向指数]

## ■ 北海道の景気動向指数

景気動向指数(一致系列)グラフ



景気動向指数(先行・一致・遅行)変化

系 列 名		30/ 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	31/ 1月	2月	3月	4月
先 行 系 列	新規求人数(新規学卒を除く全数)	+	+	+	-	+	-	+	+	+	+	+	+	+
	雇用保険受給者実人員(逆サイクル)	-	-	-	-	-	+	-	+	-	+	-	-	-
	生産指数(生産財)	+	+	+	-	-	-	-	-	-	+	-	+	p -
	新車登録台数(軽を含む乗用車)	+	+	-	-	-	-	-	+	+	-	-	-	+
	新設住宅着工戸数	+	+	-	-	-	-	-	-	-	+	+	+	-
	企業倒産件数(逆サイクル)	+	-	-	-	+	+	+	-	+	+	-	+	+
	企業業況判断D.I.	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	拡張系列数	6	5	3	0	3	1	4	2	5	2	4	2	3
	採用系列数	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6
	先行指数	85.7	71.4	42.9	0.0	42.9	14.3	57.1	28.6	57.1	28.6	57.1	r 28.6	p 50.0
一 致 系 列	有効求人倍率(新規学卒を除く全数)	-	-	0	0	+	+	+	+	+	+	+	0	0
	生産指数(鉱工業)	+	+	+	-	-	-	-	+	+	-	-	r -	p -
	出荷指数(生産財)	+	+	-	-	-	-	-	-	+	-	+	r -	p -
	百貨店販売額(既存店)	+	-	+	-	+	-	+	+	+	+	-	r +	p -
	着工建築物数(鉱業、建設業用+製造業用)	-	-	-	-	+	-	-	-	+	+	+	-	+
	輸入通関実績(原油及び粗油を除く)	+	-	+	+	+	+	+	-	+	-	-	r -	p +
	拡張系列数	4	2	3.5	1.5	4	2	3	3	6	3	3	1.5	2.5
	採用系列数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	一致指数	66.7	33.3	58.3	25.0	66.7	33.3	50.0	50.0	100.0	50.0	r 50.0	r 25.0	p 41.7
	遅 行 系 列	常用雇用指数(規模30人以上)	+	+	+	-	-	-	-	-	-	+	+	+
完全失業率(逆サイクル)		-	-	-	0	0	0	-	-	-	+	+	+	
消費者物価指数(総合)		-	-	-	+	+	+	+	-	-	-	-	0	+
家計消費支出(二人以上の勤労者世帯)		-	+	-	+	+	-	-	-	+	+	+	+	+
生産指数(資本財)		-	+	+	+	-	-	+	+	+	+	+	r -	p -
拡張系列数		1	3	2	3.5	2.5	1.5	2	1	2	4	4	3.5	2
採用系列数		5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	3
遅行指数	20.0	60.0	40.0	70.0	50.0	30.0	40.0	20.0	40.0	80.0	80.0	r 70.0	p 66.7	

(注) 1 北海道経済部経済企画局経済企画課試算。pは速報値、rは確報値。

2 景気動向指数(Diffusion Index 略してDI)は、景気に敏感な諸指標を選定し、そのうち上昇(拡張)を示している指標の割合を示すものであり、景気局面の判断、予測と景気転換点(景気の高・谷)の判定に用いる。採用系列の各月の値を3カ月前の値と比較して、増加した時には+を、保合いの時には0を、減少した時には-をつける(変化方向表)。その上で、先行、一致、遅行の各系列群ごとに採用系列数に占める拡張系列数(+の数)の割合(%)をDIとする。

DI=拡張系列数/採用系列数×100(%) (保合い(0)の場合は0.5としてカウントする。)

最近の経済動向  
令和元年6月号

---

編集・発行 北海道経済部経済企画局経済企画課

TEL 011-204-5139

---

「最近の経済動向」のデータ集は、北海道のホームページでご覧になれます。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kks/ksk/tgs/saikin-doukou.htm>